

入間リサイクル工場施設概要

入間概要：No1/2

A L C 破 碎 施 設



ALC (Autoclaved Lightweight Concrete = 軽量気泡コンクリート) 廃材の専用リサイクル施設。メーカー及び建設現場からこれを受入れ、破碎処理工程中に粒度を整え、人工軽量土壌及びセメント原料にてリサイクル。人工軽量土壌の場合、ALCを破碎すると角ができ、植木又は草花の根を切ってしまう。弊社独自の破碎工程で、角の無い丸みの粒が精製され、人工軽量土壌及び改良土としてリサイクルしている。

- 産業廃棄物の種類：ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類
- 処理能力：360.0 t / 日 (8h)
- 産業廃棄物処分業の施設

New!

異物付 ALC 選別破碎施設



異物付の ALC 廃材を選別破碎する施設。建設現場から受入れた処理困難な ALC が処理できることでより多くのリサイクル処理が可能となる。選別した異物については弊社伊奈平工場で適切に処理する。

- 産業廃棄物の種類：ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類
- 処理能力：169.6 t / 日 (8h)
- 産業廃棄物処分業の施設

New!

木 く ず 破 碎 施 設



伐採樹木や廃材等の木くずを処理する施設。堆肥や人工軽量土壌の原料となる伐採樹木については、当破碎施設で粗破碎することで、加圧混練機や発酵施設に投入する適切なサイズに処理する。

- 産業廃棄物の種類：木くず
- 処理能力：9.52 t / 日 (8h)
- 産業廃棄物及び一般廃棄物処分業の施設

加 圧 混 練 機



動植物性残さ（生ごみ）、汚泥（有機性汚泥に限る。）及び木くず（伐採樹木等）を処理する施設。2種類の廃棄物を高温下で加圧・混練し、発酵を促進させる。発酵後の堆肥は、人工軽量土壌の資材としてリサイクルしている。

- 廃棄物の種類：木くず、動植物性残さ、汚泥（有機性汚泥に限る。）
- 処理能力：5.84 t / 日 (24h)
- 産業廃棄物及び一般廃棄物処分業の施設

発 酵 機



動植物性残さ（生ごみ）、汚泥（有機性汚泥に限る。）及び木くず（伐採樹木等）を処理する施設。加圧混練機とは、異なる工程において、2種類の廃棄物を高速発酵させる。発酵後の堆肥は、人工軽量土壌の資材としてリサイクルしている。

- 廃棄物の種類：木くず、動植物性残さ、汚泥（有機性汚泥に限る。）
- 処理能力：17.55 t／日（24h） 3.51 t／日×5基
- 産業廃棄物及び一般廃棄物処分業の施設